

一級河川の都市 加古川 水を訪ねるコース

13kmコース

コンセプトポイント



1 しろかぜこみち

加古川の分流である泊川(とまりがわ)沿いに作られた、海へと続く散歩道。自転車と徒歩しか通ることができず信号もないため、歩くのに最適。一定間隔で休憩用のスペースやトイレが設けられている。道は加古川と並行するように作られており、河口に近付くにつれて潮の香りが強くなってくる。

チェックポイント 加古川から分かれた川も、海につながっていることを確認できる。



2 加古川左岸 (友沢地区)

加古川の河川敷。スロープを下りた地点には駐車場やトイレも設置されている。防災センター前をスタートに北向きに整備された県立加古川河川敷マラソンコースがあり、ジョギングコースや散歩コースにしている人も多い。加古川の流れを見ながら散策したり、サイクリングをするのにも適している。

チェックポイント 加古川の流れを間近で眺めることができる。



3 養田川沿い

養田川沿いの道。養田川は加古川から分かれた、五ヶ井(ごかい)という農業用水から分流した水路が加古川市内を潤した後、最後に集まってくる川で、加古川市内で最も短い1445mの準用河川。近年地元の人々によって水質の改善や環境の保全が進められている。

チェックポイント 地元の人々の活動により守られた川の環境を確認できる。



よりみちポイント

- A** スタート・ゴール地点 尾上公民館
- B** 松風公園
- C** 松原の御井
- D** 崎宮神社
- E** 泊神社

- 【凡例】
- モデルコース
 - 1 ~ 3 コンセプトポイント
 - A ~ E よりみちポイント

©That's & Trial 2010

